

つやま子ども観光ガイドが 紹介します

4月2日で開館5周年!

津山まなびの鉄道館



井上幸菜さん

車庫の天井の丸い穴はなあに?
津山の扇形機関車庫は、昭和11年(1936)に作られ、日本に残っている中で京都に次いで2番目の大きさの珍しいものです。車庫の天井に空いている丸い穴は、蒸気機関車の排煙装置の跡です。車庫の大きさや周りの様子は、まちなみルームで詳しく知ることができます。



明石直樹さん

DE50はなんで1台しかないでしょう?
車両の記号には、それぞれ意味があります。DE50のDは「ディーゼル」、Eは駆動軸の数を表しています。DE50形ディーゼル機関車は、昭和45年(1970)に作られましたが、列車の電化が急激に進んで必要なくなったため、1台しか生産されませんでした。



佐藤駿さん

鉄道館に池があるのはなんでかな?
鉄道館の一番奥の腕木式信号機の下にある池は、昔、防火用水として使われていました。今では鯉が住んでいます。木製のキャラクターが隠れていたり、運が良ければ列車の洗浄を見ることができる公園が近くにあったり、鉄道館には隠れスポットがたくさんあります。

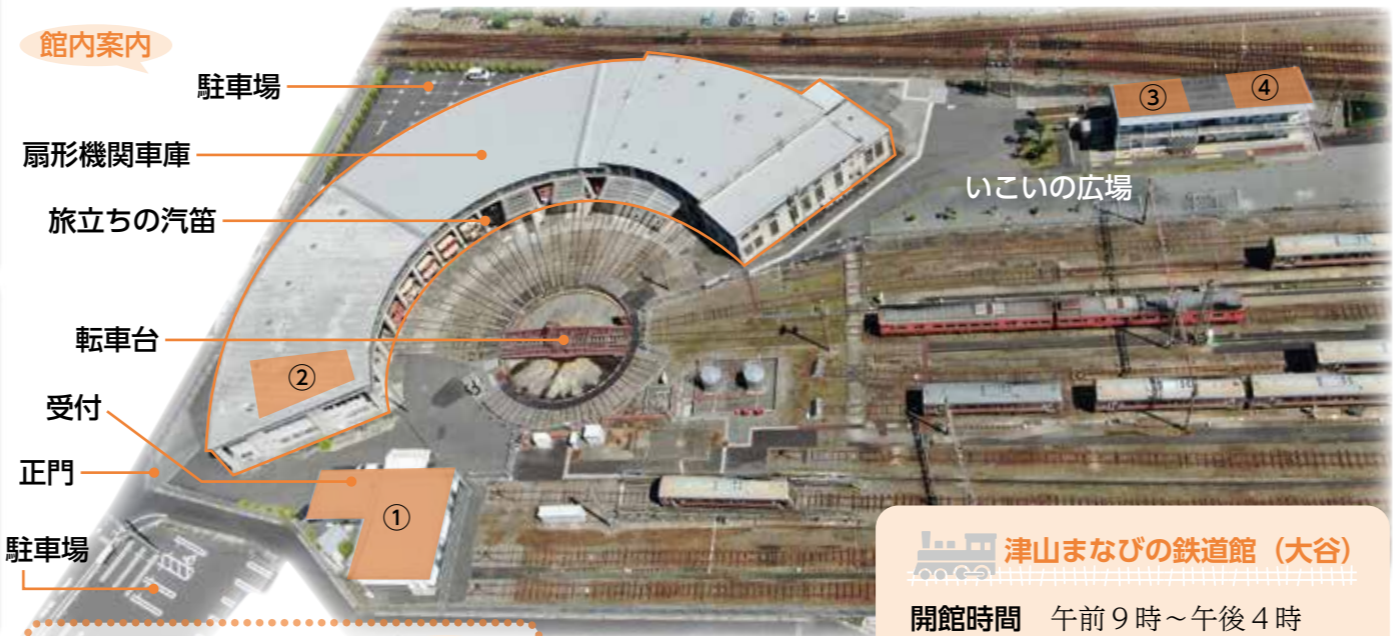


近藤悠人さん

線路の砂利の役割はなあに?
線路には「バラス」と呼ばれる砂利が敷き詰められています。列車が通るとき、レールや枕木に掛かる重さを受け止める役割をしています。しくみルームでは、列車の安全な運行を支えるさまざまな設備や人について知ることができます。

令和2年8月~12月にかけ、津山の鉄道について勉強してきた子どもたちが、クイズを交えながら、津山まなびの鉄道館を紹介します。

図学校教育課 ☎ 32-2114



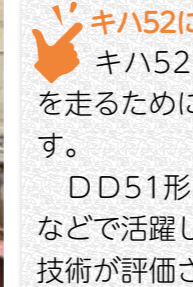
- 館内案内**
- ① 駅舎
 - ② 扇形機関車庫
 - ③ 旅立ちの汽笛
 - ④ 転車台
 - 受付
 - 正門
 - 駐車場

- 施設案内**
- ① まなびルーム
研修施設、おみやげコーナーなど
 - ② まちなみルーム (ジオラマ展示室)
津山の町並みを模型の列車が走る
 - ③ あゆみルーム
岡山の鉄道の歴史を紹介
 - ④ しゅくみルーム
列車の運行を支える技術などを紹介

津山まなびの鉄道館 (大谷)

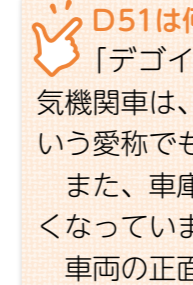
開館時間 午前9時~午後4時
定休日 月曜日 (祝日の場合はその翌日)、12月29日~31日
料金 高校生以上=310円、小・中学生=100円、小学生未満=無料
※詳しくは、津山まなびの鉄道館ホームページをご覧ください

〒430-0801 大谷町 閘津山まなびの鉄道館 ☎ 35-3343



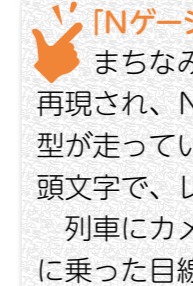
辻橋穂登さん

キハ52にはなんでエンジンが2つある?
キハ52形気動車は、急勾配の地形を走るためにエンジンを2つ積んでいます。DD51形ディーゼル機関車は、雪国などで活躍した馬力のある車両で、その技術が評価され、日本で役目を終えた車両がミャンマーなどに譲られました。



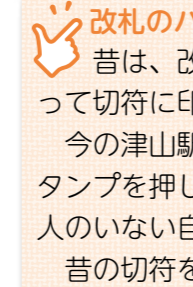
日並春さん

D51は何と呼ばれているかな?
「デゴイチ」と呼ばれるD51形蒸気機関車は、その形から「なめくじ」という愛称でも呼ばれています。また、車庫の天井は機関車のすすで黒くなっています。車両の正面だけでなく、横や車庫の天井などものぞいてみてください。



近藤淳人さん

「Nゲージ」のNはなんのNでしょう?
まちなみルームは、津山の町並みが再現され、Nゲージという種類の鉄道模型が走っています。Nは「NINE(9)」の頭文字で、レールの間が9mmの模型です。列車にカメラが付いているので、列車に乗った目線で町並みを楽しむことができます。



宇治岳範さん

改札のハサミは何をするものかな?
昔は、改札で駅員さんがハサミを使って切符に印を付けていました。今の津山駅では、ハサミの代わりにスタンプを押しています。岡山駅などは、人のいない自動改札機になっています。昔の切符を見たり、歯を抜くペンチのようなハサミに触ったりできます。

市では、子どもたちが津山を大切に思い、自ら学び、考え、問題を解決する力を身に付けることができるよう、地域の歴史や文化、人などに触れる体験講座を行っています。詳しくは、学校で配布するチラシなどをご覧ください。



12月20日
●ガイドに挑戦しよう!●
家族や友だちを招いて、津山まなびの鉄道館を案内しました



11月29日
●説明文を考えよう!●
説明文を考え、鉄道館を回りながら、みんなでガイドの練習をしました



10月25日
●鉄道と観光を学ぼう!●
ガイドの方法や自己紹介のコツなどを教えてもらい、内容を考えました



9月22日
●鉄道施設を学ぼう!●
JRの運転士が実際に使うシミュレーターで列車の運転などを体験し、仕事の責任の重さを学びました



8月23日
●鉄道の歴史を学ぼう!●
鉄道館の職員やJRの元職員に、津山の鉄道の歴史や役割を教えてもらいました

つやま子ども観光ガイド育成塾